

## 会議録

会議名	平成 29 年度 第 3 回 山陽小野田市国民健康保険運営協議会
開催日時	平成 30 年 3 月 29 日 (木) 15 時～16 時 00 分
開催場所	厚狭公民館 2 階 第 2 研修室
出席委員	雨宮 宏枝 齊藤 邦子 酒井 和枝 峰永三枝子 藤村 嘉彦 民谷 正彰 岡野 洋三 加藤 政明 町田 正勝 平田 武 末富みどり 上田 浩之 辻村 征宏 (計 13 名)
欠席委員	藤原 哲 (計 1 名)
事務担当課 及び事務局出席 者	健康福祉部 部長 岩本 良治 国保年金課 課長 桶谷 一博 主幹 安重 賢治 国保係長 石田由記子
会議次第	1 開会 2 部長あいさつ 3 職員紹介 4 会議成立報告 5 議題 ① 平成 29 年度国民健康保険特別会計補正予算について ② 平成 30 年度国民健康保険標準保険料率について ③ 第 2 期国民健康保険データヘルス計画 (案) について ④ その他 6 閉会

### 議 事 内 容

事務局	<p>●議事①平成 29 年度国民健康保険特別会計補正予算について</p> <p>&lt;資料 1-1・1-2 を用い説明&gt;</p> <p>質疑なし</p> <p>&lt;異議無く了承&gt;</p>
	<p>●平成 30 年度国民健康保険標準保険料率について</p>

事務局	<p>&lt;資料 2-1,2-2 を用い説明&gt;</p> <p>質疑なし</p> <p>&lt;異議無く了承&gt;</p>
事務局	<p>●第2期国民健康保険データヘルス計画（案）について</p> <p>&lt;資料 3-1、3-2 を用い説明&gt;</p>
委員	<p>重複・頻回訪問指導について、対象者は、どのくらい複数の医療機関に受診している人を想定しているか</p>
事務局	<p>月15日以上の受診を一つの基準としている。</p>
委員	<p>訪問指導したことによって、どういった効果があったのか</p>
事務局	<p>今回訪問したところは、概ね適正であったため、効果としては特段感じられない。</p>
委員	<p>月15日以上の通院が対象ということだが、精神科医に安定剤等もらいに行く人も対象にしているか</p>
事務局	<p>今対応しているのが、1件あります。</p>
委員	<p>一か月にどのくらいの情報と、レセプトが入ってくるのか。</p>
事務局	<p>国保連から年に3回情報が入ってくる。</p>
委員	<p>頻回受診の人の保険点数も把握できているのか</p>
事務局	<p>レセプトを見ないと確認できないので、今は把握していない。</p>
委員	<p>国保連から資料を貰う以外に情報を得る方法はないのか。</p>
事務局	<p>今、市で使っているレセプトのシステムでは、そこまで踏み込んだ情報が見られるようになっていないので、現状では、国保連からの情報を使用するしかない。</p>

委員	いきいき百歳体操の目標値560名は、どういった根拠によるものか。
事務局	健康増進課が設定した目標地であるため、根拠は分からない。
委員	ジェネリック医薬品推進事業は、被保険者の健康増進には関係なく経費節減のためと思うが、どの程度の予算をつぎ込んでいるのか？
事務局	ジェネリックの差額通知の委託料が、168万6千円程度。ジェネリックシールが19万4千円ぐらい。
委員	経費はすべて国庫補助で、市の独自予算は必要ないのか。
事務局	率にもよるが、県・国で賄う部分も多い。
委員	経費節減のために、余計な経費を使うのは避けるべきではないか。
事務局	おっしゃるとおりです。
委員	統合失調症がすごく多いのは、全国的な傾向か。
事務局	全国的な傾向である。
委員	朝食を抜く人がすごく多いのだが、何か理由があるのか。
事務局	理由は、はっきりしない。
	<異議無く終了>